

# 自治会の活性化を！

## 東原・さがみ野地区自連 27 年度総会終了報告

総会が開催された 4 月 17 日は、熊本地震が群発し、テレビや新聞はこの大地震による悲惨な震災が終日報道され、死者行方不明者は 52 人と報じられていました。そんな最中での私たちの総会でした。

冒頭、矢島副会長から「黙とう」の提案があり、震災による死者・行方不明者等に参加者全員の黙とうを捧げました。また総会終了時に「熊本大震災への義援金」を集めました。

★ 28 年度の事業計画の中で特別に次の 3 点が採択されました。

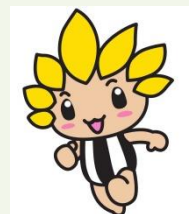
### ① 自治会活性化調査委員会を立ち上げる。



皆さんもお気づきのとおり、自治会の弱体化に歯止めをかけ、活性化を図る必要があります。弱体化した原因は何なのか？役員の OB 等様々なご意見を伺い、「策」を探ります。その結果、単位自治会のみならず、この地区自連の役員体制も充実されることが重要です。必要なら、規約の改正も検討します。

### ② 市民レクレーションを充実発展させる。

毎年、市民レクは大変労力がかかります。また費用もここに集中しています。今年度は、地区社協を始め、敬老会、子ども会、PTA などにご協力をお願いし、地域の力の総結集で立派な「市民レクレーション」を実現します。地域の親睦のより一層の充実を図りたいと思います。



### ③ 東原小学校の避難所開設訓練を成功させる。



自治会はもとより、これまで地域の防災活動を担ってきた地区社協、地域の災害ボランティアネットワーク、自主防災組織、地域防災推進員等にもご協力を頂き、子ども会や敬老会、障がいをお持ちの方等すべての地域の方々が参加できる「東原小学校避難所開設訓練」にしたいと思います。

以上